

第67回

新世紀・筆まつり開催

21世紀へ受け継いだ日本の文化にふれてみませんか

今年、第67回を迎える『筆まつり』は新実行委員長丹羽宏さんのもといろいろなイベントを用意して皆様をお迎えます。

『今年により町民の方々に参加していただけるようコミニティー広場やイベントを予定しています。また、筆まつりを通して熊野筆を全国にPRしていきたいと思えます。町民の皆さん、たくさんのご参加をお待ちしています。』と丹羽実行委員長。

今年の筆まつりには歴代の大作席書の先生方の作品が石碑として筆の里土房の坂面大池の周辺にお目見えします。

どうぞご期待ください。

筆まつりは日本三筆のひとつ嵯峨天皇をしのぶとともに、筆作りの先駆者、乙丸常太・井上治平らに感謝を込め、筆産業の発展を祈って昭和10年に始まりました。

筆まつり前夜祭

9月22日(日)午後6時

熊野町神楽保存会と高宮町佐々部神楽団の共演による、美しくも激しく舞う姿は圧巻です。

ところ 榊山神社

入場料 無料



筆まつり

9月23日(祝)

午前10時～午後5時

筆の市 終日実施

毛筆はもちろん、画筆、化粧筆、日本画筆、デザイン筆、特殊筆を年に一度の特別価格でご奉仕する感謝の市です。

筆供養 終日実施

筆の都熊野町で産声をあげ、全国の愛好家のもとで活躍し役割を終えた筆は熊野町へ再び帰り筆塚のある榊山神社境内で永代供養されます。使わなくなった筆をご持参ください。



大作席書 午前11時

メインストリートは筆まつり

メインゲストの書道家・岸本太郎先生(毎日書道会理事、筆星会理事長)による約20畳

分の特殊布へのシンボル作品揮毫をはじめ、地元学生(熊野高校書道部)による様々な作品揮毫は圧巻です。

野外ギャラリー 終日実施

最大13.5mのワイドな書作品をはじめ、町内ゆかりの書家、デザイナー、画家などによる作品を屋外に展示しています。

ちびっ子ギャラリー 終日実施

町内の園児の作品を集めた絵画展。ちびっ子たちの力作をぜひご覧ください。

1万本の筆通り 終日実施

神社参道の両側に吊り下げられた1万本の筆は圧巻です。



(昨年の大作席書の模様)

野点 終日実施

満開の彼岸花にかこまれて本格的な野点です。見物につかれたら、こちらでご休ください。

ハンスクラフト 終日実施

水墨画、絵手紙などの日本文化をあなたの手で。覚えて身につけ、芸術家への道(要体験料)。

アートマーケットでは、アマチュア芸術家の作品も販売しています。

競書大会 終日実施

受付午前10時

参加料 500円・先着 400名

自由参加の小中学生が掛け軸作りに挑戦!

軸作りに挑戦!

小雨決行ですが会場を変更する場合があります。

- ・総合案内所・筆の市・ハンスクラフト・大作席書

熊野中学校体育館

- ・競書大会 熊野中学校武道館

- ・野点 榊山神社 榊山苑

筆まつり会場案内図

●まつり当日は大幅な交通規制が行われます。マイカーの会場乗り入れはできません。駐車場は熊野東中学校のグラウンドをご利用下さい。



彼岸船

彼岸船が町内を練り歩きます。まつり会場到着の後、午後1時半頃から盛大に「もちまき」を行います。お楽しみに！

筆踊り 午後2時頃

彼岸船がまつり会場に到着したあと、船を中心として筆踊りを踊ります。皆さんもぜひ一緒に踊ってみませんか？練習会も行います。詳しくは実行委員会までお問い合わせください。

交通規制のご案内

自動車・一般車両は通り抜け出来ません。
 とき 9月23日(祝)
 午前7時～午後6時
 ところ 原田酒店～五大洲
 一部地域の皆さまには、大変ご迷惑をおかけしますが、筆まつり開催にご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

熊野中学校グラウンド 特別イベント

コミュニティ広場終日
 町内の様々な団体によるステージです。バンドあり、空手あり、パラパラあり、皆さんも大いに楽しんでください。
 屋台村 終日
 楽しんで後は、おなががべこべこ。たくさん屋台があるあなたの食欲に応えます。

筆の里工房

八代亜紀絵画展
 ～筆の調べにのせて～
 文房四宝展
 ～筆墨硯紙の産地の競演～
 午前9時半～午後5時まで
 (展示期間 24日(日)まで)

お問合せ

筆まつり実行委員会事務局
 (熊野町商工会内)
 854 0216
 筆まつりのホームページ
<http://www.kyosai.or.jp/~kumano/>

九代目ふで娘決定！

九代ふで娘に多賀谷恵美さん(二十歳・学生) 中村玲美さん(十九歳・学生)に決定しました。
 二人はこれから2年間、筆まつりをはじめ、筆の都熊野町のPRなどのために町内外で活躍します。



多賀谷恵美さん



中村玲美さん